

## 支所発地域力向上支援金事業実施報告書（自己評価）

6年1月29日

事業実施地区	芋井地区
事業名	葛山城址整備事業
団体名及び 代表者名	(団体名) 葛山夢(ドリーム)プロジェクトチーム (代表者名) 会長 丸山 勝 (連絡先) 026-262-1583

## ■事業概要（選考委員会の助言を含む）

市の文化財に指定されている葛山城址及びその周辺遊歩道について、平成26年に策定した「葛山整備事業計画」に基づき、倒木除去や下草刈りのほか、駐車場誘導路への砕石敷きなどの環境整備等を実施してきた。今年度、10年目の最終整備事業として	【事業完了日】 令和6年1月 27日
① アルプス展望台、土塁群、遊歩道沿いの眺望支障木及び笹藪等の伐採	【総事業費】 333,020円
② リーフレットを作成して地区内外へのPR	【補助金額】 300,000円
③ 参加者を募りハイキングを開催 し、地域の重要な文化財の保全と観光資源としての活用を通じ地域の振興を図る。	

※活動状況や備品の表示がわかる写真・成果物等を別途添付

## ■事業効果（目的の達成度・地域への貢献度等について）

① 眺望支障木約80本の伐採及び笹藪等の伐採により、眺望が格段に良くなった。特に土塁群の全体像が目視できるようになり、新たな観光スポットとなった。
② リーフレットを作成し、芋井地区全戸に配布した。また、その内容は芋井地区住民自治協議会のホームページから、だれでも閲覧できるようにした。
③ 芋井公民館と共催で葛山ハイキングを開催した。当日は、地区内外から20名の参加者があり、葛山山頂の本丸跡広場では、地元芋井の歴史を学ぶ会顧問を講師に歴史講座も開催した。

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

■事業評価（該当欄に○）

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の内容		○		
事業の効果		○		
特記事項 (評価理由等)	作業中に外国人ハイカーのグループにも遭遇した。リーフレット等により、整備した山城へ、さらに多くの人に訪れてもらえればありがたい。			

■今後の取組予定

会員の高齢化により、山頂での作業は大変困難になってきている。また、後継者の確保も難しい状況ではあるが、地域の貴重な財産である文化財を守るため、遊歩道等の倒木除去や下草刈りの作業は引き続き実施していきたい。さらに、10年間で実施できなかった、案内表示板の整備や史跡説明版の設置などの事業も今後実施していきたい。